

# 道銀エコ私募債発行企業のご案内



ほくほくフィナンシャルグループの北海道銀行(頭取 兼間 祐二)は、以下とおり、道銀エコ私募債を引受しましたのでお知らせします。

道銀エコ私募債の発行は企業規模、財務、収益内容についての厳しい発行基準(適債基準)をクリアし、かつ環境保全に積極的に取り組んでいることが必要であり、道銀エコ私募債発行企業は環境配慮型優良企業として社会的評価がなされています。

道銀エコ私募債の概要	
銘柄	有限会社伏見電設 第3回無担保社債 (北海道銀行・北海道信用保証協会共同保証付)
発行額	2億円
発行日	2024年9月30日
期間	7年
資金使途	事業資金

発行企業概要	
企業名	有限会社伏見電設
設立・創業	平成12年3月
所在地	札幌市東区北43条東2丁目4-20
代表者	代表取締役 伏見 正盛
資本金	1千万円
業種	電気工事・電気通信工事業
ホームページ	<a href="http://www.fushimi-d.com">http://www.fushimi-d.com</a>
事業内容・ エコ活動等	快適環境の創造に貢献すべく、顧客のニーズに合わせた幅広い電気設備サービスを提供する企業です。太陽光発電システム工事も手掛け、持続可能なエネルギーの供給に向けて、設置からメンテナンスまで一貫したサポートを行っています。
企業からの メッセージ	高度な技術と経験豊富なスタッフが、建物や施設の電気設備を設計、施工、メンテナンスをする際に、最高水準の品質と安全性を確保しております。今後も、快適な環境を創造していく経営を行って参ります。

北海道銀行は、環境に配慮した経営を行っている企業を応援しています。



## 〈該当するSDGsの目標〉



SDGsは Sustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

